

補助事業番号 2020M-062  
補助事業名 2020年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充 補助事業  
補助事業者名 福島県

## 1 補助事業の概要

福島県ハイテクプラザ福島技術支援センターに塩水噴霧試験機を導入し、屋内外で使用される各種工業材料及び製品の塩水耐食性を把握することが可能となったことは、県内企業にとって品質評価、寿命予測、材料選定などの面から極めて重要となります。これらの特性を短期間で、再現性良く評価することは、企業にとって重要なことです。促進塩水耐食性試験後の特性評価をハイテクプラザ所有の各種評価装置と組み合わせ、技術相談、機器開放、技術開発等の県の支援策の中で幅広く活用し、それにより県内企業の製品開発力を高め、さまざまな分野への進出を推進します。また、当該機器の運用にあたっては、企業の利便性を向上させるため2名の職員が本装置の担当となり、企業が利用する際のサポートや技術的なアドバイスを行うことにより、より多くの企業の技術課題の解決に役立てていきます。

## 2 予想される事業実施効果

福島県ハイテクプラザ福島技術支援センターにおける技術相談、機器開放、技術開発等の支援策の中で、本事業で導入する機器が広く企業の利用に供されることにより、ものづくり現場における技術的な諸課題の解決や新製品の開発が促進され、企業の技術力向上と競争力強化に繋がり、震災と原発事故からの県内産業の復興に貢献することが期待されます。

## 3 本事業により導入した設備

### ① 塩水噴霧試験機（スガ試験機株式会社製 STP-120）

(<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/db/equipment/detail.php?no=> )

(※令和2年度導入機器は令和3年4月1日以降の掲載のため現時点では未掲載です)

本装置は、塩水を噴霧することで腐食を促進し、素材や製品の耐食性を屋外等実環境よりも迅速に試験することができる装置です。

用途としては、金属材料やクロメート皮膜・アルミ陽極酸化（塗装複合）皮膜・ニッケルクロムめっきの等級・種類や表面処理による耐食性向上の確認ができます。



設置場所：【福島県ハイテクプラザ福島技術支援センター】

## ②本事業に係る印刷物等

ハイテクプラザホームページ新着情報

(<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/news/news-344.html>)

ハイテクプラザホームページ機器紹介

(<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/db/equipment/>)

(※令和2年度導入機器は令和3年4月1日以降の掲載のため現時点では未掲載です)

## 新着情報

### 「塩水噴霧試験機」(公財)JKA補助事業)導入のお知らせ

このたび、公益財団法人JKA令和2年度補助事業「公設工業試験研究所における機械等設備拡充補助事業」により塩水噴霧試験機がハイテクプラザ福島技術支援センターに整備されましたので、御案内いたします。

#### 装置の概要

内外で使用される各種工業材料及び製品の塩水耐食性を評価するために塩水を噴霧することで腐食を促進し、素材や製品の耐食性を屋内外等の実環境よりも迅速に試験することができる装置が塩水噴霧試験機です。各種工業材料及び製品の耐食性の劣化具合の変化を調べることは、品質評価、寿命予測、材料選定をする上で極めて重要となります。

#### 装置の仕様概要

##### 1 装置形式

スリ試験機(株)製 型式STP-120

##### 2 装置形式

噴霧方式：噴霧塔方式

試験槽寸法：1200(幅)×800(奥行)×500(深)mm

試験片容量：150×70×1mm 97枚まで対応可能

#### 利用料金

令和3年4月設定予定(詳しくは担当者までお問い合わせください)

#### お問い合わせ先

ハイテクプラザ福島技術支援センター 繊維・材料科(担当：高橋 佐藤)

TEL：024-593-1122 FAX：024-593-1125

E-mail：fukushima-seni@pref.fukushima.lg.jp

#### 機器紹介パンフレット

[塩水噴霧試験機STP-120 \(pdf形式・569KB\)](#)

バナー広告募集中

### 注目事業 Featured Business

令和元年台風第19号等に伴う使用料免除  
(令和3年3月末日まで)

工業製品の残留放射線測定

加工食品の放射線測定

保有施設・設備紹介

メールマガジン登録・解読

保有知的財産の活用

申請書ダウンロード

### 関連団体 Related Organization

機器パンフレット

( [http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/news/uploads/R021113JKA\\_STP-120.pdf](http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/news/uploads/R021113JKA_STP-120.pdf) )



【設置場所】  
福島県ハイテクプラザ  
福島技術支援センター(福島市)

## 塩水噴霧試験機 ( STP-120 )

### 装置の概要

#### 【型式等】

- 装置名称: (塩水噴霧試験機)
- メーカー: スガ試験機株式会社
- 型式: STP-120

#### 【仕様】

- 噴霧塔方式(国際標準化規格ISO 9227)
- 150×70×t1mm 試験片97枚まで対応可能
- 立てかけ用試料枠の耐荷重11kgf
- 試験槽寸法 1200(幅)×800(奥行)×500(深)mm
- 最大試料寸法 1150(幅)×600(奥行)×500(深)mm



【装置本体】



【溶液補給装置】

### 材料及び試作品等の耐食性の評価を試験できます！

#### 【設備の特徴】

本装置は、塩水を噴霧することで腐食を促進し、素材や製品の耐食性を屋外等実環境よりも迅速に試験することができる装置です。また、ISO(国際標準化規格)、IEC(国際電気標準化規格)、JIS(日本産業規格)、ASTM(米国材料試験規格)の各試験規格にも適合しています。

#### (特長的な機能)

- ・試験槽(1200(幅)×800(奥行)×500(深)mm)が既存機器より広いいため大型の試料の腐食試験が可能です。
- ・溶液補給装置が付属しているので最長2週間の無人試験ができます。

#### 【主な用途】

○金属材料や電気めっき、ニッケルクロムめっき等のめっき皮膜及び塗装皮膜の耐食性の評価ができます。



自動車部品



鋳造品



電機・電子部品



医療部品



金属繊維材料



モーター試作品

#### 【問い合わせ先】

〒960-2154  
福島市佐倉下字附ノ川1番地の3  
TEL: 024-593-1122(繊維・材料科)  
FAX: 024-593-1125

#### 【料金】

	区分	単位	料金(円)
設備使用	塩水噴霧試験機 (STP-120)	1時間ごと	
依頼試験			

<ハイテクプラザ 施設・設備データベース> <http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/db/equipment/>

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: 福島県ハイテクプラザ (フクシマケンハイテクプラザ)

住所: 〒963-0297

福島県郡山市待池台1丁目12番地

代表者: 所長 大和田野 芳郎 (オオワダノ ヨシロウ)

担当部署: 企画連携部 企画管理科 (キカクレンケイブ キカクカンリカ)

担当者名: 専門員 野村 隆 (ノムラ タカシ)

電話番号: 024-959-1736

F A X: 024-959-1761

E-mail: [hightech-kikaku@pref.fukushima.lg.jp](mailto:hightech-kikaku@pref.fukushima.lg.jp)

U R L: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/index-pc.html>